

平成 23 年度第 6 回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要	
開催日時	平成 23 年 11 月 21 日 16 時～16 時 30 分
開催場所	小山田記念温泉病院第 3 会議室
出席委員	毛 受、北村、山中、牧野、家崎、浅野、大西 (敬略称、順不同)
新規研究計画の審議	
申請者	辻 裕加子
研究名	寝たきり防止の試み～医療病棟から自宅・施設の退院に向けて～
研究内容 要旨	自宅や施設から入院してきて患者様を中心に昼間離床させること によって、身体能力の低下を防ぎ、寝たきり防止に繋がるの ではないかと考え、調査します。
審議結果	条件付承認（確認は委員長一任）
意見	説明書に追加する。 ・写真は個人を特定出来ない様に配慮する ・転倒、転落の対応について ・研究試料の保管方法、保存方法について ・客観的な指標を用いた評価方法を用いる ・対象者（全身状態が安定している患者） F A X 番号を訂正する。 表題を変更する。
新規研究計画の審議	
申請者	浅野 勢津子
研究名	化学療法を受ける患者の副作用に対する意識調査
研究内容 要旨	化学療法を受けている患者にアンケートとインタビューを行い、 どこまで理解していて、副作用に対して、どのような対策を取っ ているのか調査し、今後の患者指導に活かしていきたい。
審議結果	承認
意見	F A X 番号を訂正する。 試料の文字を統一する。(資料→試料) インターネット已接続→未接続に訂正する。
書類送付による審議	
申請者	岩崎 靖
研究名	アルツハイマー型認知症患者における高次機能障害および抑う つ状態と入浴習慣の関連についての検討

研究内容 要旨	物忘れ外来を受診したアルツハイマー病患者の発症前後での入浴習慣および認知機能障害や抑うつ状態との関連を検討する。認知症発症前と物忘れ外来受診時の入浴回数について本人および介護者に問診する。物忘れ外来で施行している高次機能検査、および抑うつ状態検査のデータを用いて、入浴回数との間に相関があるかを検討する。
審議結果	承認